

特集 “名取市 Me-House”



宮城県名取市の中心部に位置する、二世帯住宅です。形態としては上下階で住み分ける、水回り等も完全分離型の二世帯住宅です。震災で大きな被害を受けたこともあり、お客様は重量鉄骨造を望まれました。

親世帯は単身で生活する機会が多く、日常の生活エリアは、できるだけコンパクトになるプランとしています。来客も多い事から、和室の予備室・応接を兼ねた洋室も設けています。また、膨大な書籍や資料を収める多くの収納を備えます。

子世帯は外部階段で直接 2 階にアプローチします。良好な日照条件を生かすべく、リビング南側と東側にルーバルバルコニーを回し、2 階でありながら外部空間も取り込みます。プライベートな空間が主ですが、小上り 3 帖のタミのある予備室も備えます。

フラットルーフを基本としながら一部南傾斜の屋根を持ち、4.8kw の太陽光発電パネルを装備します。

1F



左：1 階洋室(ゲストルーム)。左の引戸は 2 階への内階段。

中：1 階リビング。南に面して日当たりも良好。室内にも多くの収納を備えます。

右：1 階キッチン。コンパクトな I 型キッチン。収納棚は簡易テーブルを兼ねます。



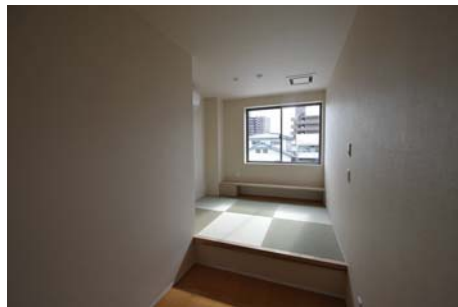
2F



左：2 階リビング・ダイニング。南側と東側にルーバルバルコニーが回ります。

中：2 階タミの小上りのある予備室。小さいながら落ち着いた空間です。

右：2 階廊下部分の吹抜け。暗くならず中廊下に柔らかな光を取り込みます。



お知らせ



□盛岡市で住宅展に参加します

ASJ 奥州北上スタジオ
第 18 回建築家展
アイーナいわて県民情報交流センター 5F・
ギャラリーアイーナ
岩手県盛岡市盛岡駅西通 1 丁目 7 番 1 号
4/13(土) 10:30 ~ 18:00 入場無料
4/14(日) 10:30 ~ 18:00 入場無料

盛岡にお邪魔するのは、本当に久しぶりで
す。開催地、およびその近郊の方、是非お出
でいただき、お声を掛けてください。

詳しくはこちらをご覧ください。

現場報告



(仮)川を望む家

長い工事期間でしたが、ほぼ完成いた
しました。お引渡に向けて最後の仕
上げ工事です。写真はリビング。傾斜
天井の際には間接照明があります。右
手は 1 段上がったゲストルーム。
次回のニュースレターでご紹介させ
ていただく予定です。

スタッフの日常・非日常 vol.58



先日、秋田市で工事中の住宅が完成しました。大雪のため外回りの施工は大変そうと、ずいぶん時間がかかってしまいましたが何とか出来て良かったです。今回の大工さんは、うちの仕事は初めてでしたが、大変きれいに精度良く仕上げてくれました。大工さんの性格は建物の出来にかなり影響する気がします。

さて、今回は二本立てでお送りしております。

先日、講習を受けに盛岡に行ってきました。会場は駅裏にあるアイーナという、秋田でいうアルヴェに似ている施設なのですが、これがアルヴェの5倍くらいのデカさで、たまげました。盛岡って都会だなあ、って思いましたよ。えーと、それが言いたかっただけです。



今月のマテリアル



マグピタクルシート

チラシをそのまま載せると宣伝みたいになってしまいますが。

お客様のご希望で初めて知ったのですが、壁の仕上げをする前に下地として貼るシートで、仕上げは壁紙や塗壁など自由に出来るのが、他のものと一線を画す特徴です。一見、他の箇所と何ら変わりの無い壁ですが、磁石がくっつく壁となっているわけです。

今月竣工の物件で、キッチンの脇の壁に使用しました。

編集後記

みなさん、こんにちは。長かった冬もようやく終わろうとしています。今年の冬は簡単には春に生まれたいですね。それでも確実に近づく春を感じられる今日この頃です。

あれから 2 回目の 3 月 11 日を迎えました。毎日、何らかの形で震災に関する番組があり、震災に関する会話があり、一日たりともその日を忘れる事はありません。「住宅」を通じていろいろな方から生の声をお聞きし、悩みや迷いの消えない日々を過ごされている事を知ります。それでも現時点で前向きに住宅についてお話し出来る方は、まだ恵まれている方たちかもしれません。まだ 2 年。これからの出来る限り多くの人の声に耳を傾け、東北復興のお手伝いができればと考えています。

それにしても例年以上に厳しい冬でしたね。車での移動は本当に大変でした。何度も吹雪や事故のため高速道路から降ろされ、打合せに間に合わず、数日前は広範囲な通行止により秋田に戻れない事態にもなりました。一般道もそうですが、雪の無い乾いた道路って何て快適なことか。何事も「普通」であることのありがたさ、忘れないようにしたいと思います。

次回の配信は 4 月 11 日(木)を予定しています。さすがに(ほぼ)雪も溶け、暖かくなっているでしょう。それでは次回もお楽しみに。



2 月中旬に受けた健診の結果が送られてきました。まあ適度に C 判定もあり...(汗) 要精密検査というほどではありませんが、本当に日々体力勝負なので結果には素直に耳を傾けたと思います。いつまで無茶が利くのか...

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所

TEL. 022-739-8931 018-831-4315

FAX. 022-739-8932 018-831-4316

HP. <http://www.issei-design.com/>

BLOG. <http://www.issei-design.com/blog/>

MAIL. info@issei-design.com